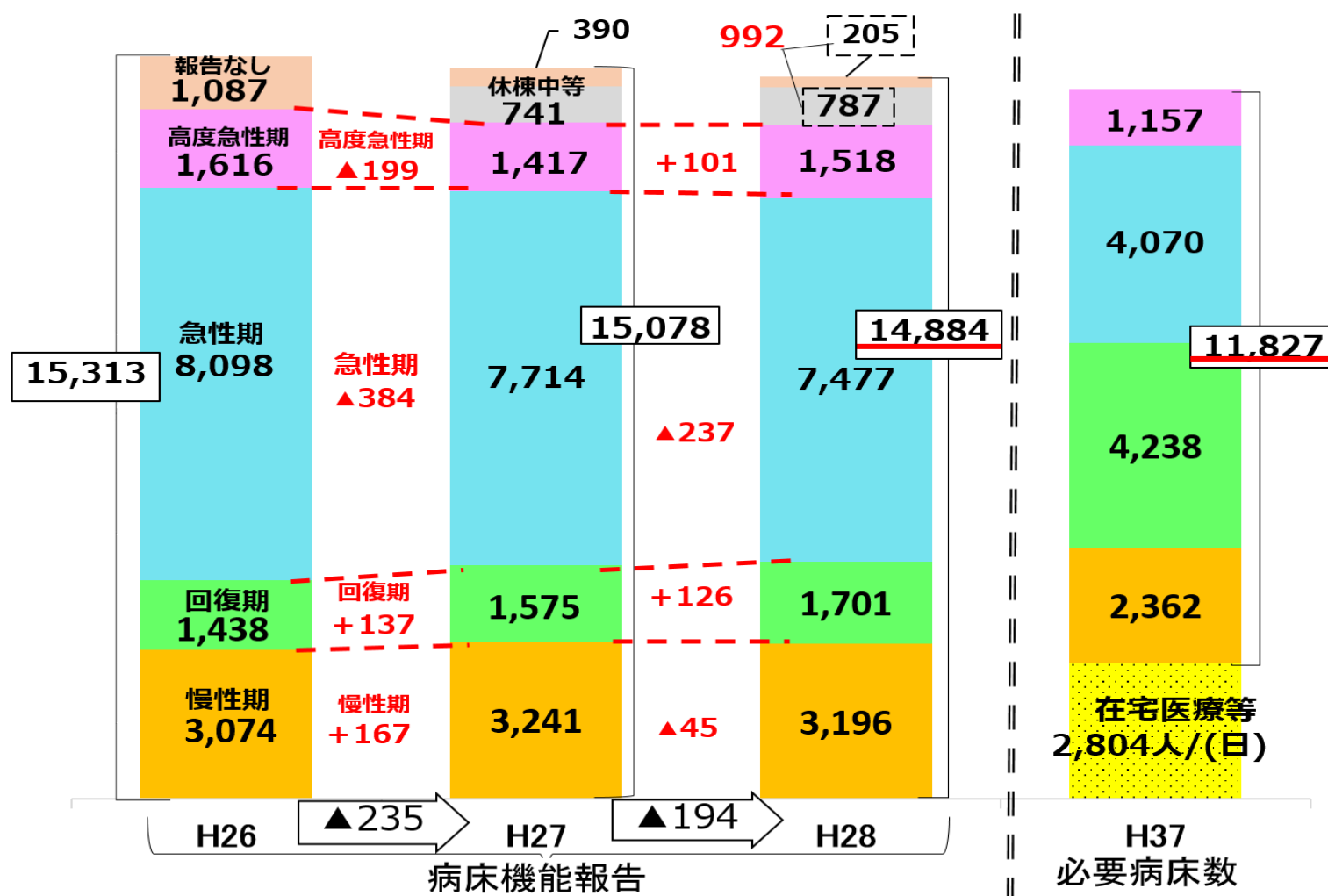


平成28年度 病床機能報告の結果（病床の機能分化・連携の状況）県全体

- ・ H27→H28: 高度急性期+101、急性期▲237、回復期+126、慢性期▲45
- ・ H28病床機能報告の病床数14,884床は平成37年における必要病床数11,827床から、3,057床多く、休棟中等と報告なしの合計992床を差し引いてもなお多い。
- ・ 慢性期のうち在宅医療で対応可能とした2,804人/日分の在宅医療の整備が必要。



(単位：床)

	H26 病床機能報告	H27 病床機能報告	H28 病床機能報告 ①	H37 必要病床数 ②	②－①
高度急性期	1,616	1,417	1,518	1,157	△ 361
急性期	8,098	7,714	7,477	4,070	△ 3,407
回復期	1,438	1,575	1,701	4,238	2,537
慢性期	3,074	3,241	3,196	2,362	△ 834
在宅医療等					
休棟中等		741	787		△ 787
報告なし	1,087	390	205		△ 205
合計	15,313	15,078	14,884	11,827	△ 3,057